

2023^{ねん}年9^{がつ}月

れきし 歴史 — No. 27

けんぱくものしりシート

もりおか し だいこうずいしゃしんちょう
盛岡市大洪水写真帖



状 惨 ノ 近 附 橋 ノ 上

藏土潰崩ノ店造酒井村

もりおか し だいこうずいしゃしんちょう 上ノ橋附近ノ惨状
『盛岡市大洪水写真帖』より

もりおか し ちゅうしんぶ なが なかつがわ かわ か はし しも はし ちか
盛岡市の中心部を流れる中津川。その川に架かる橋のひとつ、下の橋の近
くで子供時代をすごしたという 1944（昭和19）年生まれのあるおばあちゃん
が、こんな話をしてくれました。



しょうがくせい どうじ たかしょうこうじ よ いま しもの はしちょう す
小学生のころ、当時は鷹匠小路と呼ばれていた今の下ノ橋町に住んでい
ました。そばには中津川が流れていて、プールの無い時代、夏には近所の子供
たちと泳ぎに行ったものです。そんな身近な川だったので、当時から40年ぐ
らい昔、2階まで届くほどの大水が出て、下の橋も流されたと聞かされた時
は、とても信じられない気持ちでした・・・

ここおおみずでいう大水めいじというのは、1910（明治43）年9月3日に実際に起きた中津川ねん がつ か じっさい お なかつ がわ
 の洪水こうずいのことで、写真しゃしんはその被害ひがいの様子ようすを伝える『盛岡市大洪水写真帖』もりおか し だいこうずいしゃしんちようの
 1ページです。この年は8月としから降り続く大雨がのため、北上川おおあめでは大きな氾濫きたかみがわ おお はんらん
 がおきました。北上川きたかみがわにそそぐ中津川なかつ がわも水みずがあふれ市街地しがいちが浸水しんすい、川かわに架かる
 上かみの橋はしや下しもの橋はしも流され、家ながを失いえった人うしなも多く、被害ひと おお ひがいは深刻しんこくでした。



きたかみがわじょうりゅう しじゅうしだ
 北上川上流の四十四ダム

が ぞうていきょう こくど こうつうしよう どうほくち ほうせいび きょくきたかみがわ どうごうかんり じ むしょ
 画像提供：国土交通省 東北地方整備局 北上川ダム統合管理事務所

北上川きたかみがわの水害すいがいは、江戸時代えど じだいから何度も繰り返され、人々なんど く かえが苦しめられてきた
 歴史れきしがあります。しかし、大規模な堤防たいきぼ ていぼうや、北上川上流きたかみがわじょうりゅうのダムつくが造られたお
 かげで、かつてのような大洪水だいこうずいは起こらなくなりました。そして、過去の大き
 な被害ひがいも人々の記憶ひとびと きおくから失うしなわれつつあります。けれども、私わたしたちは現在の激
 しい気候変動きこうへんどうなどにより、新たな自然災害あら しぜんさいがいの危機ききに直面ちよくめんしています。残され
 た貴重きちょうな写真記録しゃしん きろくから、それに備える意識そな いしきを忘れないようにしたいものです。

いんよう きんこう いわて けんりつぱくぶつかん 2023 年 れいわ ねんど てん きたかみがわじょうりゅう ぐだい たんけんたいさくせんてんらんかい
 引用・参考 岩手県立博物館 2023 年 『令和5年度テーマ展 北上川上流 五大ダム探検大作戦展覧会ファイル』

- 「けんぱくものしりシート」の内容ないようは発行当時はっこうとうじのものです。
- 「けんぱくものしりシート」は解説員かいせついんが執筆しつぱつしております。



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
 Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www.pref.iwate.jp/hp0910/>

岩手県立博物館

検索

HPにてバックナンバー公開中！

けんぱくものしりシート
『盛岡市大洪水写真帖』

2023年9月発行 歴史—No.27

■参考文献

- ・岩手県立博物館 2023年 『令和5年度テーマ展北上川上流五大ダム探検大作戦展覧会ファイル』